

■ 人間生活学科のアドミッションポリシー

■ 学科のめざしているもの

本学科では、「人間」「福祉」「生活」「環境」「文化」をキーワードに、それぞれの研究分野で自由に豊かな人間生活を探究していきます。バランスの取れた幅広い教養を身につけ、社会に求められるジェネラリストの養成をめざす学科ですが、社会福祉士の国家試験受験資格や中学校教諭(家庭)・高等学校教諭(家庭・福祉)の免許など多彩な免許・資格の取得も可能です。

■ 上記の教育目標をかかげて、人間生活学科ではこのような人を求めています

(1)人間の生活を多方面から学んでさまざまな知識を身に付け、社会の変化に柔軟に対応できる思考力・実践力を養いたい人を求めています。

(2)人と人との関わり、人とモノとの関わりを学ぶことを通して、人間としての生き方を深く考えてみたい人を求めています。

(3)じっくりと時間をかけて、自分の力で本当の自分のよさを見つけ、自分の可能性を高めたい人を求めています。

■ そのために、高校での学習内容については、次のことを求めています

人間の生活という、幅広い領域を探究していくうえでは、あらゆる知識が役立ってきます。高校の学習では、すべての授業が人間の生活とその豊かなあり方に結びついてきます。幅広く関心を持って学ぶことが有用です。